

環境に配慮した モノづくりへ


活況だったセミコン・コント2011(8面
アジアの半導体産業)

いま、われわれにとって解決すべき重要課題となっているのが地球温暖化を防止するための対策やエネルギー安全保障問題だ。地球温暖化ガス排出量をより一層削減するだけでなく、エネルギー利用時の無駄を徹底して排除するなど、環境に配慮した社会を構築していく必要がある。

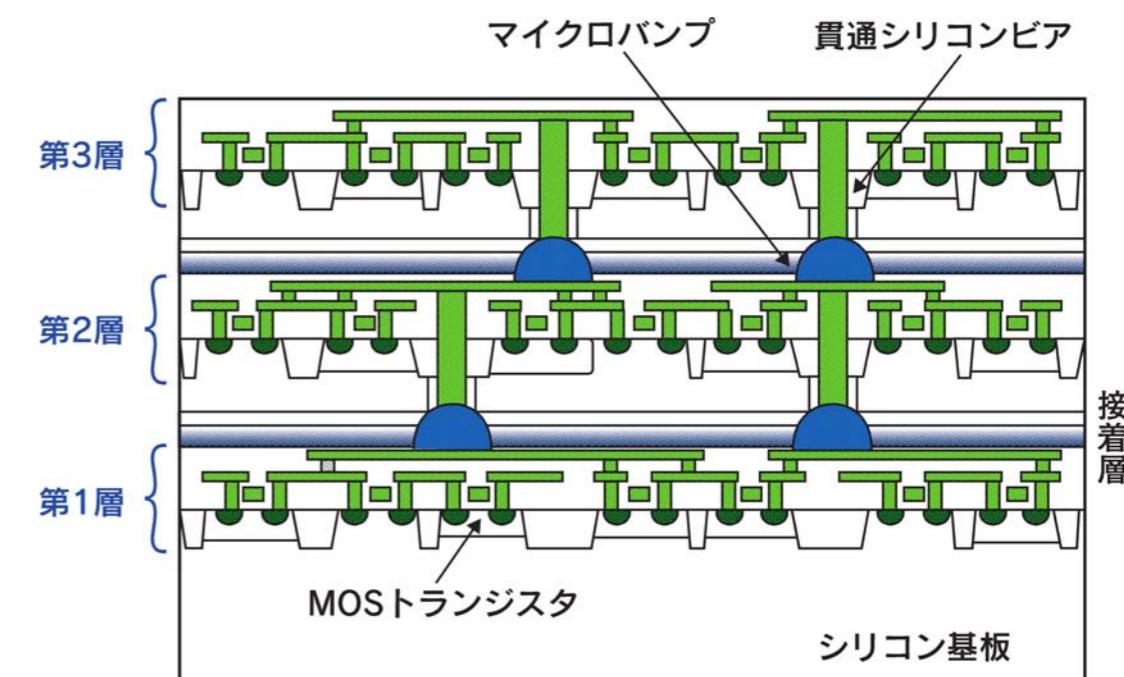
そこで期待されているのが情報通信技術(ICT)を活用する「グリーンICT」だ。ICTを生かした機器、システムの普及拡大は消費エネルギーの増加に結びつくというイメージがある。しかし、実際にはその普及拡大が環境負荷の低減に大きく貢献するのはいうまでもない。

生産や物流、消費などをICTによって効率化を実現する「グリーン・バイ・ICT」は社会システムの省エネ化やCO₂排出削減といった環境負荷低減に貢献する。

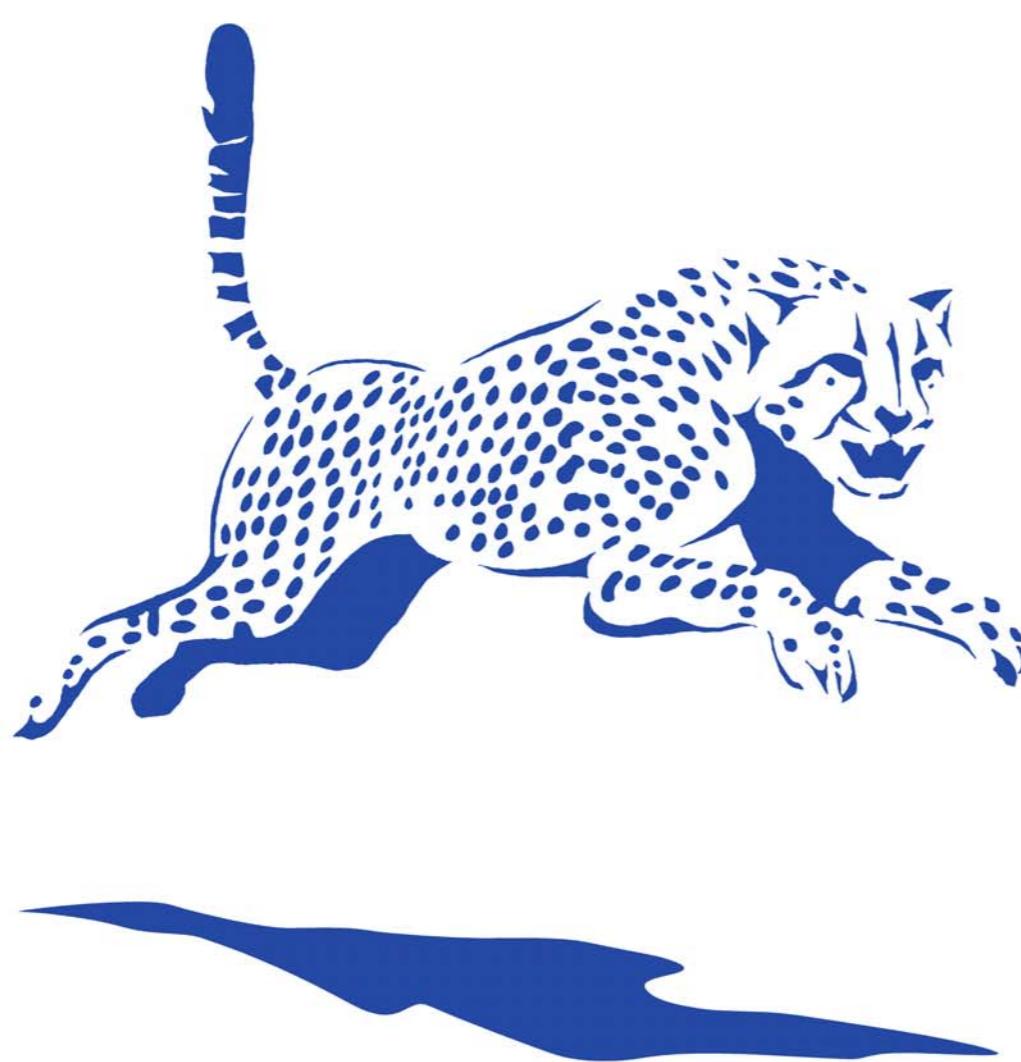
そのコアとなるデバイスが、LSI、DRAM、フラッシュメモリー、マイコン、IGBTといった半導体だ。電気・電子機器稼働時におけるより一層の高効率化や省エネ化を実現するため、半導体の性能向上には大きな期待が寄せられている。

一方で半導体デバイスというモノづくりにおいて、電気エネルギー、水、化学物質の使用量は少ないとはいえない。そのため、使用量を削減するための取り組みが進んでいる。回路線幅の微細化やウエハーの大口径化に向けた研究開発は生産効率の向上による無駄の排除という面から見ても重要だ。また、製造装置やコンポーネントの省電力化や、機器の製造時に利用する化学物質の回収・リサイクルのためのシステム構築など、さまざまな取り組みが行われている。

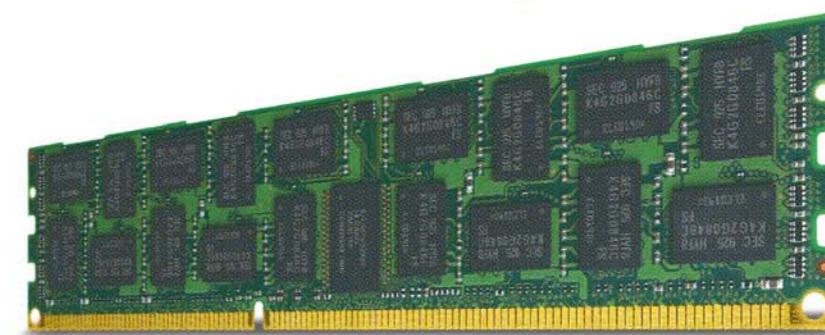
半導体産業 2011



3次元積層化技術
(4~5面 次世代半導体デバイスと材料・プロセス技術開発)

©2011 Samsung Electronics Co. Ltd.


Less energy. More speed.



新しい、30ナノクラスの4Gb Green DDR3

サムスンの30ナノクラスの4Gb Green DDR3は、いま私たちが提供できる最先端かつ最高の能力を誇るサーバ用メモリです。86%のエネルギー削減、2倍の処理スピード、かつてない高信頼性を実現*。事実、エネルギー消費がきわめて小さいため、サーバにかかるコストを大幅に削減することができます。グリーン・メモリ・テクノロジーのリーダー、サムスンだからこそ可能にした世界。性能を犠牲にせずに環境も守るエコ・イノベーションへ、ようこそ。

www.samsung.com/greenmemory